

事務事業 No./名称	■サービス部門 市民—31 □支援部門		体育施設整備事業				
主管課	スポーツ課	関連課					
分野名	スポーツ・レクリエーション						
目標 (目標値)	スポーツ活動の普及を図る。 市民のスポーツ実施率を60%にする。						
人口等の データ	データ区分	23年度	22年度	21年度	備考 ・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	人口	177,204人	177,161人	176,669人			
	世帯数	79,217世帯	78,812世帯	78,131世帯			
運営資源 状況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	85,072	85,737	105,676			
	(国・県)	9,400	9,250	9,066			
	(負担金等)	108	593	680			
	(一般財源)	75,564	75,894	95,930			
	人員配置数	0.1	0.1	0.1			
	人件費(千円)	871	882	894			
事務事業 運営経費	協働の パートナー						
	総事業費(千円)	85,943	86,619	106,570			
	市民1人当 りの経費(円)	485	489	603			
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	対象者1人 当りの経費(円)						
	団体名⇒						
指標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
一般利用者(こもれび山崎温水プール) ◎目標を達成 ○目標に向かって前進	◎	目標値	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000
		実績値	94,165	90,773	87,430		

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H23決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
体育施設整備事業	84,967千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E		
	事業の概要	スポーツ施設の整備に関する事業を行う。			
スポーツ施設建設基金	105千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E		
	事業の概要	スポーツ施設建設基金の積立と運用を行う。			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E		
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E		
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E		

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	総合体育館や総合グラウンド建設のため整備費用と整備用地の確保に向け手法等の検討を行う。
課題解決のための取組	民間施設の開放について、近隣企業と調整を行うとともに、施設建設に必要な整備費用の確保に向け基金の運用を行った。
未解決の課題	市民やスポーツ団体から要望の高い総合体育館や総合グラウンド建設に向けて取り組む。

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切=○ 要改善=△ (評価の視点を参照)	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	今後の 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	※□事業完了
				施設建設に必要な整備費用と整備用地の確保に向け、基金の積み立て運用及び整備候補地の選定を図っていると ともに、施設整備用地等の検討を進める。	↓ A スポーツ課長 田中 良一

(2面) 個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	23年度予算	23年度決算値	個別事業の評価結果
体育施設整備事業	主な個別事業	1199 運営協議会委員謝礼	16	0	■適切 □見直し余地あり
		1199 温水プール管理運営委託料	1,863	1,863	■適切 □見直し余地あり
		1199 温水プール施設賃借料	83,105	83,104	■適切 □見直し余地あり
スポーツ施設建設基金	主な個別事業	1364 スポーツ施設建設基金利子積立金	121	105	■適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり
	主な個別事業				□適切 □見直し余地あり